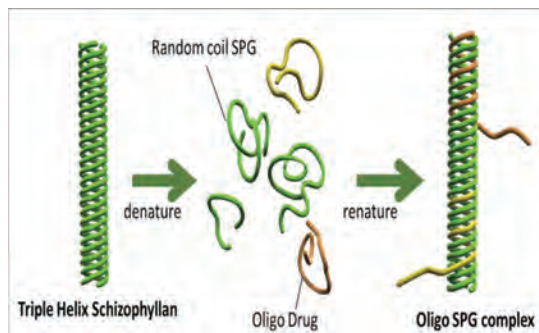
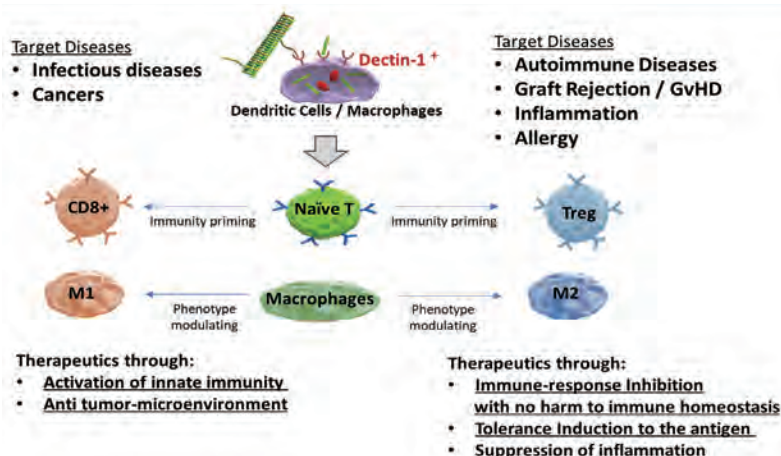


NapaJen Pharma 株式会社



NapaJen 核酸 DDS (核酸 / SPG 複合体)

- (構造) 3重らせん構造の多糖 SPG のうち 1鎖を核酸医薬品に置き換えた高分子複合体
- (機能) 核酸医薬品に分解耐性を付与し、Dectin-1 受容体を介して樹状細胞やマクロファージへの導入を果たすアクティブターゲティング DDS 技術



革新的な免疫調節技術

核酸医薬品を Dectin-1 発現細胞へ効率良く送達することで、生体の免疫環境を抑制と賦活の両方向に調節することを可能にする、免疫制御に極めて高い汎用性を有する。

樹状細胞・マクロファージを標的とする DDS 技術を用いて、革新的な免疫調節治療を実現する核酸医薬品を世界に提供します！

免疫調節機能を有する核酸医薬品

- 次世代医薬品として期待される核酸医薬品を安全に生体内の標的細胞に送達するドラッグデリバリー技術の実用化に向けた開発を行っています。
- 3重らせん構造の多糖と核酸とを、水素結合と疎水性相互作用させると、核酸を生体内で安定的に存在させ、その核酸を樹状細胞に発現する Dectin-1 受容体を介して細胞内に送達することが可能となり、非常に少ない核酸医薬投与量で、有意な治療効果を示す成果を確認しています。
- NapaJen キャリアに機能性核酸を包埋することにより、樹状細胞を介して免疫応答を賦活にも抑制にも調節することができる新規の治療方法を提案できることが分かりました。現在、抗原に対する免疫寛容の誘導をめざす医薬品の開発を進めています。

NapaJen 免疫調節機能の特徴

- 樹状細胞やマクロファージを標的とするため、ヒトが本来有する免疫ホメオスタシスを損傷しない極めて安全な免疫調節技術であり、高い細胞標的性を有するため、全身の少量の投与で核酸医薬を有効に作用させることができます。
- 核酸医薬品の、多糖シロフィラン (SPG) との複合体化による技術的メリットとして、分解酵素からの保護、樹状細胞 / マクロファージ内への積極的な送達、低用量の全身性投与での薬効、目的に沿って抑制・賦活への免疫調節があげられます。
- SPG 化核酸医薬品のメリットとして、①副作用の懸念が低い：材料の SPG は承認医薬品の原末、構造は水素結合でらせん構造、作用が免疫恒常性を損傷しない、ことがあげられます。②核酸医薬品市場の拡大として、高い COC を克服し市場成長の律速を克服、「免疫調節剤」市場の中に、明確なプレゼンスを確立できます。

社長からのメッセージ



当社のミッションは、unmet medical needs に対して、安心・安全な核酸医薬品をグローバルに提供することです。免疫機能を調節する医薬品の開発を通じて、難治性疾患に対する新治療方法を実現し、特に成長著しい癌免疫市場において、プラットフォームビジネスを展開し、高いプレゼンスを確立したいと考えています。

会社概要

代表者	代表取締役 安藤 弘法
所在地	〒184-0012 東京都小金井市中町 2-24-16 URAC 1204
TEL/FAX	TEL : 042-316-6773
URL	http://www.napajen.com/
E-mail	info@napajen.com
設立	2005 年 1 月

